

# かんてつ 通信 貫徹

## 6月 定例 議会 報告

No. 48



徹する力。

藤沢市議会議員  
おおや 徹

発行日  
2021年7月  
発行者  
藤沢市議会議員  
大矢 徹 (おおや とおる)  
連絡先  
藤沢市鶴沼藤が谷 4-17-5  
~302  
【自宅】0466-47-8255  
【携帯】090-8850-6062  
【メール】[ohya.toru@gmail.com](mailto:ohya.toru@gmail.com)  
ホームページ  
<http://www.ohyatoru.com>

### 6月定例会(6/7~25)について

藤沢市議会 6月定例会が、6月7日から6月25日までの日程で開催されました。主な内容は、工事請負契約の締結（環境事業センター・石川小学校校区児童クラブ新築工事）、藤沢市手数料条例の一部改正、令和3年度藤沢市一般会計補正予算、出資法人の経営状況（事業計画）報告などです。なお、補正予算後の一般会計総額は、1,582億1,989万3千円となり、一般会計と特別会計の総額は、2,799億1,104万1千円となりました。私は、市側が提案した全ての議案に賛成し、議案は可決されました。

## 主な報告事項等

### 1. 待機児童の状況と今後の課題

【待機児童が0人に（国基準による）】  
令和2年度には、認可保育所や小規模保育事業所の新設、既存保育施設の改修などにより、前年度と比較して774人の定員拡大を図るとともに、待機児童の多い1・2歳児の受け皿確保対策としての年度限定保育事業を実施するなど、待機児童の解消に取り組んだ結果、令和3年4月の保育所等利用申し込みにおいては、前年度より利用申し込み児童は301人増加しましたが、入所保留児童は124人減少し、令和3年4月1日現在で国基準による待機児童は0人となり、待機児童を解消しました。なお、令和4年4月に向けた定員拡大の見込みは66人となっています。

【保育士不足の状況】  
保育士不足により、「保育士がいれば、本来受け入れられるはずの児童が受け入れられない状況」が生じています。  
〈保育士不足により受け入れができない児童数〉  
・令和2年4月申込時点 87人（保育士不足数27人）  
・令和3年4月申込時点 160人（同 42人）  
保育士の不足数が増加しており、「保育士の確保」が喫緊かつ重要な課題となっています。保育士の確保に向けて、今年度新規事業として、担い手を養成する子育て支援員研修の実施や、保育士就労奨励助成金の支給などの取り組みを進めるとともに、市内認可保育施設によるワーキンググループに市も参加して意見交換をしながら、さらなる対策を検討していきます。

### 2. 高齢者いきいき交流事業の見直し

高齢者いきいき交流事業については、利用率の低さ、利用可能施設の偏在、対象者の増加による財政負担の増大などの課題があることから、令和4年度の見直しに向けて検討しており、その方向性が報告されました。

## 皆様へ

### 【市議会副議長に就任】

5月13日に開催された臨時会において、佐賀議員が藤沢市議会議長に、そして、私が副議長に就任しました。向こう2年間、市議会の責任を担う立場となりましたので、気を引き締めて、その役割を果たしていきたいと思っております。

合わせて、今年度の役割として、「厚生環境常任委員会」及び「行政改革等特別委員会」の委員を担います。

### 【市議会議員10年表彰】

皆様のお陰をもちまして、2011年4月に初当選して10年が経ちました。6月議会開会に先立って、全国市議会議長会より10年表彰を受けました。議員という仕事は、とかく自分が偉くなったと勘違いしやすい仕事だと思っています。私は、そのような議員にはなりたくないので、これからも初心を忘れず、謙虚で真面目に議員活動に励んでいきたいと思っております。

おおや 徹



### 【現行の事業】

市内在住の70歳以上の方を対象に年間12,000円（上限）の利用助成券により、市が指定した「①はり・きゅう・マッサージ治療院」「②公衆浴場」「③老人福祉センター」「④公設スポーツ施設」「⑤保健医療センター」の利用にかかる費用の一部を助成しています（令和元年度利用状況31%）。

### 【見直し後の事業】

「必要な方へ必要なサービスを提供する」との観点から、次のとおり事業の見直しが行われます。

#### (1) 現行事業（①～⑤）の廃止

健康増進・介護予防については、高齢者支援課で実施する介護予防事業等の推進により、その役割を担う。

#### (2) はり・きゅう・マッサージ治療院（①）について

現行事業の利用実績（70.7%）を鑑み、助成事業を新設。

#### (3) 公衆浴場（②）について

藤沢浴場組合が市内3か所の公衆浴場で行っているふれあい入浴事業（世代間・地域間交流事業）と現行事業を統合。合わせて、ふれあい入浴事業の拡充について藤沢浴場組合と協議し、利用者の入浴機会確保を目指す。

### 3. 大庭台墓園立体墓地再整備基本構想の最終報告

申込者数が増加し、墓地の不足が危惧されている大庭台墓園については、令和3年2月議会で、立体墓地再整備基本構想の中間報告がされましたが、今回はその最終報告がされました。下図のとおり、区画を整備し令和7年度の運用開始をめざします。

新規区画数

普通納骨壇	3,000区画
集合納骨壇	1,000区画
合葬納骨壇	15,000区画
合祀墓	20,000体

裏面へ続く

#### 4. 藤沢市スポーツ都市宣言（案）

令和3年2月議会で、宣言に至る経緯やめざす方向性などについて報告されましたが、今回は、藤沢市スポーツ推進審議会や幅広い団体へのアンケート調査結果を踏まえて、宣言文（案）がまとまったので、その報告がされました。

##### 【藤沢市スポーツ都市宣言（案）】

～健康で豊かなスポーツライフの実現をめざして～  
 私たちが愛する藤沢のまちが、スポーツを楽しむ市民であふれ、生き生きとしたにぎわい豊かなまちになるよう、市民一人ひとりが多様性を尊重し、元気にスポーツをすることで、生涯にわたって心身ともに健康で豊かなスポーツライフの実現をめざし、オリンピック・レガシーを未来へ繋ぐため、ここに「スポーツ都市」を宣言します。

##### 【標語】

- 「いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも」
- スポーツに親しみ 元気で明るくすごします
  - スポーツを楽しみ 気持ちよく体を動かします
  - スポーツにふれあい 支えあう輪を広げます
  - スポーツを愛し にぎわいのある住みよいまちをつくります

今後は、令和3年9月議会で議案提出、10月に藤沢市スポーツ都市宣言の制定、11月に記念式典開催予定です。

#### 5. いわゆる「ごみ屋敷対策条例」制定に向けた検討経過と今後の取り組み

平成30年9月議会で、「いわゆるごみ屋敷対策条例の制定に向けて市当局に対して働きかけを求める陳情」が趣旨了承となったことから、市では実態調査を行いながら、条例化による対応について検討を進めてきました。今回は、その検討経過と今後の取り組みについて報告がされました。

##### 【市内の実態調査結果】

- 調査対象家屋108件（軒）のうち、
- ・堆積物等により敷地外や近隣まで影響がある事例 8件（内訳）ごみ等2件／樹木の繁茂5件／ペット多頭飼育1件
  - ・家屋内または敷地内の問題として堆積物が確認できた事例 27件

##### 【プロジェクト会議での検討結果】

- ① いわゆるごみ屋敷は一定程度存在するが、その多くは家屋内か敷地内の問題であり、敷地外まで影響を及ぼすケースは少なく、しかもその大半は樹木の繁茂である。
- ② 発生の要因は、居住者の何らかの精神疾患、認知症、発達障がい、知的障がいなどによる対応力または判断力の低下によるものが大半で、結果としてセルフネグレクト（自己放任状態）に至っている事例が多い。
- ③ 加齢等により、捨てたくても捨てられない事例も増えていくことが考えられる。

##### 【結論】

調査結果、検討結果を踏まえ、いわゆる公権力を行使して対応すべき社会的ニーズというよりは、福祉的伴走支援を通じた生活環境改善のための支援ニーズが高まっていることから、「条例」ではなく、関係部門や関係機関との連携による支援と、地域住民の理解と協力を目的とした「ガイドライン」を策定し、対応を進めることとしました。

今後は、令和3年12月議会で最終案の報告をし、令和4年4月「（仮称）藤沢市良好な生活環境の確保に向けた支援のガイドライン」施行の予定です。

#### 6. 藤沢市立学校施設再整備第2期実施計画（案）

「藤沢市立学校施設再整備第1期実施計画（平成27年度から5年間）」により、六会中学校屋内運動場及び鶴南小学校等再整備事業の2事業に着手してきましたが、第1期計画の期間の終了に伴い、第2期計画を策定するものです。

なお、対象校は優先度の順に次の通りです。

- ① 鶴沼中学校、② 辻堂小学校、③ 鶴洋小学校、④ 片瀬小学校、⑤ 明治中学校、⑥ 藤沢小学校、⑦ 明治小学校、⑧ 長後小学校、⑨ 鶴沼小学校、⑩ 大道小学校

また、計画の中では、学校の適正規模・適正配置の検討もされています。本市においては、児童生徒数の大幅な減少は当面見込まれないこと、令和3年度から段階的に1学級35人の少人数学級が義務化され、令和7年度には市立小学校の全ての学年が35人学級となることに伴い、一部の学校においては教室不足が生じることが想定されます。

このことから、今年度から学識経験者や地域住民の代表、学校関係者等で構成する「藤沢市立学校適正規模・適正配置検討委員会」を立ち上げ、具体的に検討を進めていきます。

#### 藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会の報告（6月3日開催）

##### (1) 第3次藤沢市公共施設再整備プランの策定

同プランは、平成26年度に第1期が策定され、長期プラン（平成26年度から20年間の計画）と短期プラン（直近の3～4年間の計画）で構成され、短期プランの「実施事業」は、計画期間である令和3～6年度に着手を予定している事業で、「検討事業」は、着手に向けて検討する事業です。第3次プランの対象施設は次の通りです（抜粋）。

実施事業	検討事業
辻堂市民センター（南消防署辻堂出張所）	片瀬山市民の家
藤沢市民会館等	鶴沼市民センター等
鶴沼保育園等	老人福祉センターやすらぎ荘
江の島サムエル・コッキング苑	太陽の家
鶴沼海浜公園	藤沢宿歴史的建造物整備（旧桔梗屋）
南消防署本町出張所	南消防署荻田出張所
鶴南小学校	鶴洋小学校
鶴沼中学校	片瀬小学校
大庭台墓園立体墓地	白浜養護学校過大規模解消事業
ほか 10事業	ほか 5事業

##### (2) 藤沢市民会館等再整備事業の進捗状況

令和2年8月議会において、新型コロナウイルスの影響による不確定要素があることから、基本構想を1年先送りし、庁内での検討、関係団体等との意見交換をした内容が報告されました。

今回の報告で特徴的なのは、浸水対策施設の検討で、市内の浸水シミュレーションを行った結果、再整備場所を含む鶴沼東部ブロックが浸水リスク1位であることが分かりました。その対策として、雨水ポンプ場と貯留施設を整備する計画が加わりました。なお、浸水対策施設の事業費は約90億円程度と想定されています。

市民会館等再整備スケジュール

年度	内容
令和3年度	基本構想
令和4年度	基本計画(PPP/PFI手法導入可能性調査含む)
令和5～9年度	設計及び新築工事
令和10年度	供用開始

浸水対策施設の整備スケジュール

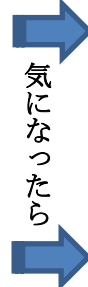
年度	内容
令和4年度	基本設計
令和5～6年度	詳細設計・放流協議など
令和7年度	詳細設計など
令和8～12年度	工事
令和13年度	供用開始



新月『天ぷらそば』

今回の紹介は、市職員御用達の立ち食いそばの店「新月」です。私も市の職員だった頃、特に時間のない時には良く行きました。いつも食べるのは決まって「天ぷらそば（ねぎ抜き）」。

ここの天ぷらは、私好みで大好きです(´▽`)



#### おおよ 徹 検索



QRコード

クリック！  
 お願いします！



議会の情報や私の日々の活動などを掲載しています。  
 是非見てください！